研究経費の明細　記入にあたっては、公募要項【別紙1】を参照してください。

設備備品費の明細			
品名・仕様	数量	単価（円）	金額（円）
		計（円）	

設備備品の納入予定年月	
品名・仕様	年月

設備備品費の必要性

設備備品費の必要性について600字以内で記述してください。

消耗品費の明細			
品名	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

消耗品費の必要性

消耗品費の必要性について600字以内で記述してください。

旅費の明細			
事項	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

旅費の必要性

旅費の必要性について600字以内で記述してください。

人件費・謝金の明細			
事項	数量	単価(円)	金額(円)
		計(円)	

人件費・謝金の必要性

人件費・謝金の必要性について600字以内で記述してください。

その他経費の明細			
事項	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

その他経費の必要性

その他経費の必要性について600字以内で記述してください。

エフォート

以下の欄は、研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうかを判断する際に参照するところですので、正確に記入してください。本応募課題の研究代表者の、応募時点における「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」、「(3)その他活動」について、次の点に留意し記入してください。

○「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募課題を記入してください。

○「研究課題名(研究代表者氏名)」欄には、研究課題名を記入してください。なお、**研究分担者等で参画している場合は、( )書きで当該研究課題の研究代表者等の氏名を記入**してください。

○「役割(代表・分担)」欄には、当該研究者の役割が研究代表者等の場合は「代表」、研究分担者等の場合は「分担」と記入してください。

○「令和9年度の研究経費(期間全体の額)(千円)」欄には、**令和9年度に本人が受け入れ自ら使用する研究費の直接経費の額(応募中のものは応募額)を上段に記入し、併せて研究期間全体で自ら使用する総額(予定額)を下段に( )書きで記入**してください。

また、本人が研究分担者等の場合は、**令和9年度に本人が受け入れ自ら使用する分担金の額(予定額)を上段に記入し、併せて研究期間全体で自ら使用する分担金の総額(予定額)を下段に( )書きで記入**してください(分担金が配分されない場合は、それぞれ「0」と記入、不明の場合は「不明」と記入してください)。

○「エフォート」欄には、本欄に記入する、「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」及び「(3)その他活動」に係る全仕事時間を100%として、そのうちそれぞれの研究活動等の実施に必要となる時間の配分率(%)を記入してください。**「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。**

○「研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募課題を応募する理由」欄には、応募中又は受入予定の研究費と本応募課題の研究内容の相違点、及び他の研究費に加えて本応募課題を応募する理由について記入してください。

(日本学術振興会「科学研究費助成事業 公募要領」参考)

(1)応募中の研究費

役割(代表・分担)	資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	令和9年度の研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募課題を応募する理由
代表	【本応募課題】 研究員研究助成 (令和9年度)				グレーの網掛け部分には入力しないでください。

(2)受入予定の研究費

役割(代表・分担)	資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	令和9年度の研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募課題を応募する理由

(3)その他活動 上記の応募中及び受入予定の研究費による研究活動以外の職務として行う研究活動や教育活動等のエフォートを記入してください。	
合計 **(上記(1)、(2)、(3)のエフォートの合計)**	(%)

研究費の申請・受入等の状況

1．令和9年度科学研究費助成事業（科研費）に研究代表者として申請しましたか？申請していない場合はその理由も記入してください。
□ 申請した □ 申請しなかった 【理由】 （　　） □ 申請できなかった 【理由】 （　　）
2．令和10年度科学研究費助成事業（科研費）に研究代表者として申請する予定ですか？申請しない場合はその理由も記入してください。
□ 申請する □ 申請しない 【理由】 （　　） □ 申請できない 【理由】 （　　）